
福津市
国土強靱化地域計画

令和6年度事業成果一覧表

令和7年8月
福津市

国土強靱化地域計画の進捗管理

国土強靱化地域計画P64抜粋

第2節 計画の進捗管理

本計画に基づく取組については、国基本計画及び県地域計画と調和を保ち、基本構想と基本的な考え方の整合を図るとともに福津市地域防災計画をはじめとした各分野別計画と連関しながら推進していきます。

具体的な手法として、国土強靱化の取組の着実な推進に向け、**毎年度、計画に掲げる推進方針に基づき実施する主要な事業の計画や成果を集約した一覧表を作成**し、同表等を基に計画推進会議において推進状況の確認と進捗管理を行います。

また、計画最終年度においては、PDCA サイクルに基づき、進捗管理の結果や行政評価結果などを踏まえ、計画改定に向けて取組内容や施策等の見直しを行います。



【事業計画一覧表】

- ・当初予算の「主要事業の概要」と連動して作成
- ・毎年3月ごろ公表

【事業成果一覧表】

- ・決算の「主要施策成果報告書（事務事業評価）」と連動して作成
- ・毎年9月ごろ公表

事業成果一覧表の見かた

国土強靱化地域計画のリスクシナリオ番号、及びそれに対する推進方針の概要を記載しています。

- ・国土強靱化に関する関係府省庁の補助金・交付金を財源として実施する事業につきましては、黄色に着色をしています。
- ・これら事業の「事業の内容」欄については、それぞれ所管する府省庁から求められている内容を記載しています。

番号	リスクシナリオ	推進方針概要	テーマ別目標	基本方針	会計等	款	項	目	事業名（中事業）	事業の内容	予算現額（円）	担当部署	主要事業	決算額（円）	成果
1	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	1	一般	8	4	1	ブロック塀等撤去促進事業	地震におけるブロック塀倒壊による被害防止や避難経路確保を目的に、民間のブロック塀等の撤去を行う者に対し1件当たり最大12万円の補助を行います。 令和6年度は10件程度の補助を想定しています。	1,200,000	都市計画課	●	711,000	令和6年度は6件の申請がありました。補助の内訳は、全部撤去が2件・240,000円、一部撤去が4件・471,000円でした。
2	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	1	一般	8	4	1	住宅耐震改修工事補助事業	福津市耐震改修促進計画に基づき、戸建て木造住宅の耐震化を促進する為、工事施工者に補助を行います。 令和6年度は2件の補助を想定しています。	0	都市計画課		0	令和6年度は耐震改修工事の申請がありませんでした。
3	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	2	一般	8	4	1	空家対策事業	市内の管理されていない空き家について、近隣住民の要望への対応、民間事業者と連携した空き家の有効活用及び窓口相談	3,391,000	都市計画課	●	2,899,520	自治会や住民から相談・苦情があった空き家について、所有者調査を行った上で、指導文書を発送しました。また、市内の特

令和6年度の「主要事業の概要」「主要施策成果報告書（事務事業評価）」に掲載している事業には「●」を記載しております。

福津市国土強靱化地域計画 令和6年度事業成果一覧表

本一覧表は、福津市国土強靱化地域計画に掲げるリスクシナリオを回避するための推進方針に関する、令和6年度に実施した事業について、それぞれの成果を記載したものである。

(令和7年8月)

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テーマ別 目標 指標	基本 方針	会計等	款	項	目							
1	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	1	一般	8	4	1	ブロック塀等撤去促進事業	地震におけるブロック塀倒壊による被害防止や避難経路確保を目的に、民間のブロック塀等の撤去を行う者に対し1件当たり最大12万円の補助を行います。 令和6年度は10件程度の補助を想定しています。	1,200,000	都市計画課	●	711,000	令和6年度は6件の申請がありました。補助の内訳は、全部撤去が2件・240,000円、一部撤去が4件・471,000円でした。
2	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	1	一般	8	4	1	住宅耐震改修工事補助事業	福津市耐震改修促進計画に基づき、戸建て木造住宅の耐震化を促進する為、工事施工者に補助を行います。 令和6年度は2件の補助を想定しています。	0	都市計画課		0	令和6年度は耐震改修工事の申請がありませんでした。
3	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	2	一般	8	4	1	空家対策事業	市内の管理されていない空き家について、近隣住民の要望への対応、民間事業者と連携した空き家の有効活用及び窓口相談等を通して、生活環境の保全を図り、あわせて空き家の活用を促進します。 (1)所有者等の意識向上への働きかけ ①「まちづくり講座・出前編」や津屋崎空き家活用応援団と連携した「空き家セミナー」の開催 ②空き家実態調査で整備したデータベースを活用した所有者への働きかけ ③窓口相談や関係団体と連携した相談会の実施 (2)自治会等と連携した管理されていない空き家への対応や民間事業者との連携による空き家の有効活用策の推進 (3)特定空き家等対策	3,391,000	都市計画課	●	2,899,520	自治会や住民から相談・苦情があった空き家について、所有者調査を行った上で、指導文書を発送しました。また、市内の特定空き家等1件について、略式代執行による解体工事を行いました。 空き家セミナーを12月に開催し、空家対策の現状説明や個別相談に対応することができました。
4	1-1 2-2	適切な公共施設の整備・改修	4	1	一般	9	1	1	消防施設の維持管理事業	防火水槽や消火栓等の消防水利や消防団格納庫の適切な管理に向けて、修繕等維持管理を行います。	4,098,000	防災安全課		3,817,908	防火水槽や消火栓等の消防水利や消防団格納庫の適切な管理を実施しました。
5	1-1 2-6 3-1	適切な公共施設の整備・改修	3	1	一般	4	1	4	ふくとびあ施設整備事業	市民の健康づくりの推進及び福祉サービスの向上を総合的に展開するための拠点施設として、改修の緊急度が高い箇所から計画的に行うことで、保健福祉事業等の円滑な実施に資するよう取り組みます。 令和6年度は空調自動制御装置更新、空調設備更新工事、外壁・防水改修工事とそれに伴う監理業務委託等を予定しています。	253,671,000	いきいき健康課	●	252,596,679	工事や備品購入等については、年度内に全て完了しました。空調設備更新により、利用者の快適性が向上しました。外壁・防水改修工事完了後は、館内の雨漏りが解消し、また外壁のタイル剥離の恐れが低下し、利用者の安全確保に繋がっています。
6	1-1	適切な公共施設の整備・改修	7	2	一般	7	1	3	藍の家改修事業	乾燥、剥離している土間三和土の改修工事を実施します。	2,068,000	観光振興課	●	2,024,000	土間の三和土は定期的な修繕の必要性が見込まれますが、改修工事により来訪者の安全性と快適性が確保されました。

番号	強化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テーマ別 目標像	基本 方針	会計等	款	項	目							
7	1-1	適切な公共施設の整備・改修	7	2	一般	7	1	3	まちおこしセンター改修事業	まちおこしセンターが開館して10年以上が経過し、様々な個所に不具合が出てきています。 令和6年度は、空調設備の更新を行います。	8,514,000	観光振興課		8,514,000	津屋崎千軒地区における観光拠点施設として安定したサービスの提供と機能維持を持続可能な状態にすることができました。
8	1-1 2-6	適切な公共施設の整備・改修	3	2	一般	10	6	3	図書館改修事業	建築物定期点検等の各種点検・調査により施設の老朽化状況を把握するとともに、適切な時期に効果的な改修工事を行うことで、安心・安全かつ快適な施設環境を整備します。	75,768,000	郷育推進課	●	75,714,100	外壁改修工事とLED化工事を実施し、利用者が安全かつ快適に図書館を利用できるようになりました。
9	1-1	適切な公共施設の整備・改修	3	2	一般	10	6	4	複合文化センター改修事業	複合文化センターの内、企業センターの昇降機の更新を行います。	19,470,000	郷育推進課		19,470,000	昇降機の改修工事の実施により、利用者が安全かつ快適に企業センターを利用できるようになりました。
10	1-1 2-6	適切な公共施設の整備・改修	3	2	一般	10	6	4	複合文化センター改修事業 (継続費分)	文化会館は、平成5年の開館から30年近くが経過し、経年劣化による様々な不具合や、平成21～22年度に実施した改修工事の際に未実施だったものを改修する必要があります。令和4年度に業務委託を行った改修設計を基に大規模改修工事を行います。	817,661,000	郷育推進課		74,705,400	令和7年度の着工に向け、制作物の発注、事前協議等、準備を行いました。
11	1-1 2-6	適切な公共施設の整備・改修	2	1	一般	2	1	12	郷づくり活動拠点改修事業	神興郷づくり交流センターは会議室への網戸設置、神興小学校敷地内のサイン設置（交流センターへの案内表示・通行車両への注意喚起）を行います。また、照明のLED化がされていない3拠点（福間・福間南・津屋崎）についてLED化工事を行います。	6,931,000	地域コミュニティ課	●	6,930,440	神興郷づくり交流センター会議室への網戸設置、神興小学校敷地内のサイン設置、3拠点（福間・福間南・津屋崎）のLED化工事を行いました。これにより、郷づくりの活動拠点として適切な環境を確保することができました。
12	1-1 2-6	適切な公共施設の整備・改修	2	2	一般	2	1	12	宮司コミュニティセンター改修事業	福津市公共施設等総合計画に基づく宮司コミュニティセンターの個別施設計画に沿って、老朽箇所の改修や機能更新を行い、施設の長寿命化を図ります。	1,980,000	地域コミュニティ課		1,870,000	個別施設計画に基づいて、給水ポンプユニットの取替を行い、施設の長寿命化を図りました。
13	1-1 2-6	適切な公共施設の整備・改修	3	2	一般	10	7	2	体育施設照明設備改修事業	福間体育センターと津屋崎体育センターの照明器具をLED照明に更新します。	13,701,000	郷育推進課		13,700,500	LED照明更新工事の実施により施設の省エネ・環境負荷の低減を実現したと共に、利用者が快適に体育センターを利用できるようになりました。
14	1-1	公園の維持管理・整備	4	2	一般	8	4	4	大規模公園改修事業	4つの大規模公園が供用されてから20年以上が経過し、施設等の経年劣化による事故発生が懸念されることから、これらの大規模公園を計画的に改修し、公園利用者への安心安全のサービスを提供していきます。	53,634,000	建設課	●	51,628,060	なまずの郷では、野球場・テニスコート夜間照明リースにより、維持管理経費の平準化を図っています。【なまずの郷】芝刈機更新、【なまずの郷・みずがめの郷】管理用カメラ改修、【あんずの里】園路区画線更新を各公園で実施し、管理運営性や安全性の向上が図られました。また、なまずの郷のテニスクレイコート改修や野球場BS0ボード改修、あんずの里遊具広場の東屋屋根改修、あんずの里複合遊具については繰越明許費による改修をそれぞれ実施し、公園利用者の利便性や安全性の向上が図られました。
15	1-1	公園の維持管理・整備	4	2	一般	8	4	4	公園維持管理事業	公園及び竹尾緑地などの適切な維持管理を行います。	75,241,000	建設課		74,685,910	都市公園及び竹尾緑地に係る植栽管理、公園施設の修繕等の維持管理を、適時適切に実施することができました。

番号	強化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ		テーマ 別 目標 画像	基本 方針	会計 等	款	項	目							
	推進方針 概要														
16	1-1	公園の維持管理・整備	4	2	一般	8	4	4	公園改修事業	市内には市民にとって身近な公園が多数供用されており、施設等の老朽化やそれに伴う事故発生が懸念される状況です。施設改修・更新等を計画的に実施することで、公園利用者への安心安全なサービスの提供を図るものです。	5,000,000	建設課	●	4,708,000	老朽化施設であり利用者ニーズも高い休養施設（ベンチ）を更新することで、安全性と快適性の向上が図られました。
17	1-1 7-1	公園の維持管理・整備	4	2	一般	8	4	4	久末ダム対策事業	久末ダムの適切な管理のため、巡回道路の清掃や旧取水口等の維持管理を行います。	1,439,000	建設課		1,229,800	巡回道路の清掃や旧取水口等の維持管理を実施することで、施設の性能を保全し、利用者の安心した施設利用に寄与することができました。
18	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	2	3	上西郷小学校整備改修事業	経年劣化による稼働時の不具合を解消することで、給食提供の安全な運用を図るため、給食用小荷物専用昇降機の改修工事を行います。	2,746,000	教育総務課		2,745,600	給食用小荷物専用昇降機を改修することにより、給食提供の安全な運用を図ることができました。
19	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	2	3	福間小学校整備改修事業	福間小学校の過大規模への対応は分離新設校の建設によることとしていますが、新設小学校の開校を予定している令和9年度までの間においても、福間小学校の児童数は増加を続け教室等が不足するため、仮設のリース校舎を整備し、教室不足の解消・学習環境の確保を進めます。	110,854,000	教育総務課	●	110,787,600	児童数増加への対策の一つとして、設置したリース校舎を、適切に維持管理することで、必要となる教室の確保を図ることができました。また、既存教室を改修し、特別支援教室の必要数を確保することができました。
20	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	2	3	福間南小学校整備改修事業	過大規模となっている福間南小学校では、児童数の増加による教室不足に対して、リース校舎の増築で対応してきており、整備済みのリース校舎の賃借を継続し教室の確保を行います。	110,020,000	教育総務課	●	108,557,680	児童数増加への対策の一つとして設置したリース校舎を、適切に維持管理することで、必要となる教室の確保を図ることができました。また、特別支援教室の改修、西棟配膳室への空調整備、消火ポンプの取替を行い、安全な学習環境の確保を図ることができました。
21	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	3	3	福間中学校整備改修事業	福間中学校では令和10年まで生徒数が増加すると推計しています。令和9年4月の開校を目指し、宮司地区に整備を進めている小学校の影響により、令和11年以降は生徒数は一定数減少することが見込まれていますが、長期間に渡り過大規模の状況が続く見込みです。 既に令和6年度から特別支援教室が不足し、令和7年度からは普通教室が不足することが見込まれており、令和7年4月の供用開始を目指し、増築校舎の建設を進めます。	1,146,783,000	教育総務課	●	1,135,596,000	生徒数の増加に対応する教育環境の整備のため、校舎の増築を行い、必要となる教室数の確保を図ることができました。また、体育館屋根の一部防水改修を行い、安全な学習環境の確保を図ることができました。
22	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	3	3	津屋崎中学校整備改修事業	体育館屋内消火栓の消火水槽設置及び自動火災報知設備を改修し、安全安心な教育環境の整備を行います。	11,209,000	教育総務課	●	10,712,900	体育館の消火水槽や校舎の火災受信機を更新し、消防水利の確保と消防設備の整備を行い、安全な学習環境の確保を図ることができました。

番号	強化地域計画		基本構想				会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テーマ 別 目 標 像	基本 方針	会計等	款	項	目									
23	1-1	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	2	3	新設小学校建設事業	過大規模となっている福岡小学校の教室不足等への対応や、教育環境を改善するため、宮司地区に分離新設小学校を整備します。また、新設小学校を卒業した児童の進学先を津屋崎中学校とすることで、今後過大規模となることが推計されている福岡中学校の規模の緩和も進めます。 (新設小学校建設事業のうち、造成工事以外に関する事業分)	182,195,000	教育総務課	●	181,425,705	令和9年4月の開校に向けて、令和5年度から継続して敷地東側の造成工事1工区を行うとともに、敷地内の太陽光発電設備を撤去し、敷地西側の造成工事2工区に着手しました。 また、校舎などの実施設計を完了させ、契約締結に向けて校舎などの建築工事の入札を執行しました。		
24	1-1	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	2	3	新設小学校建設事業(継続費分)	過大規模となっている福岡小学校の教室不足等への対応や、教育環境を改善するため、宮司地区に分離新設小学校を整備します。また、新設小学校を卒業した児童の進学先を津屋崎中学校とすることで、今後過大規模となることが推計されている福岡中学校の規模の緩和も進めます。 (新設小学校建設事業のうち、造成工事に関する事業分) (宮司地区における水害等災害に強い安全・安心なまちづくりの推進事業)	620,000,000	教育総務課	●	328,240,000	(番号23と同様)		
25	1-1	適切な福祉施設の整備・改修	1	2	一般	3	2	3	施設整備事業	大和保育所の安全対策として、保育所裏にフェンス・門扉の設置および防犯カメラの設置を行います。	1,067,000	こども課		1,057,120	防犯カメラ及びフェンス・門扉を設置したことにより、裏庭で遊ぶ園児の飛び出しや不審者の出入りを防止することができました。		
26	1-2	堤防・防波堤等の適切な管理	6	1	一般	6	3	3	県営津屋崎漁港整備負担事業	津屋崎漁港の改修に伴う事業費の一部を負担します。	2,000,000	農林水産課		2,000,000	県営津屋崎漁港の地元自治体として福岡県が実施する漁港の改修事業の事業費の一部を負担し、漁港の改修を実施しました。		
27	1-2	堤防・防波堤等の適切な管理	4	2	一般	6	3	2	飛砂等防止対策事業	市内海岸における飛砂による被害を軽減することを目的として、竹柵の設置や砂の押し戻し、防砂板の設置を実施します。	7,814,000	農林水産課		7,667,700	市内海岸からの飛砂による被害を軽減することを目的として、竹柵の設置や砂の押し戻し、防砂板の設置を実施しました。		
28	1-2	海岸松林の保全	4	2	一般	6	2	2	松くい虫防除事業	海岸松林を松くい虫被害から防除するため、薬剤散布、伐倒駆除、樹幹注入や郷づくり推進協議会への配布用の松苗購入等を行います。	15,267,000	農林水産課		15,250,798	防風保安林としての海岸松林の機能を保全するため、松くい虫防除として、薬剤散布、伐倒駆除、薬剤樹幹注入などの事業を行うとともに、郷づくり推進協議会による松の植林を実施しました。		
29	1-2 1-5	防災行政無線等による迅速な伝達	4	1	一般	9	1	4	地域防災行政無線整備事業	災害発生時における市民への迅速な情報伝達手段の1つとして平成20～21年度に防災行政無線を整備し、適切な保守や更新を行っています。 令和6年度は屋外拡声子局のバッテリー交換(73局分)を行います。	8,197,000	防災安全課	●	8,196,100	計画していた屋外子局73局分のバッテリー交換とJ-ALERT用のバッテリー交換は完了しました。 また、老朽化により直流電源装置に不具合が突発的に発生したため、更新工事により対応しました。これにより、無線設備の長寿命化ができました。		
30	1-2 1-5	防災行政無線等による迅速な伝達	4	1	一般	9	1	4	地域防災行政無線運用事業	地域防災行政無線施設の保守点検委託料や修繕料及び回線使用料等経費を支出し、適切な運用を行います。	4,069,000	防災安全課		3,727,777	地域防災行政無線の保守点検や修繕、及び回線使用料を支出し、適切な運用を実施しました。		

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テーマ 別目標 画像	基本 方針	会計等	款	項	目							
31	1-3	河川等の適切な維持管理	6	1	一般	6	1	4	排水機場維持管理事業	津屋崎地区の3箇所の排水機場を降雨等により河川水位が上昇した場合にポンプを稼働させるために必要な経費を支払うとともに、施設の運転管理や電気保安管理の保守点検業務を実施します。	3,372,000	農林水産課		3,018,299	洪水時の内水氾濫を防止するために、津屋崎地区の3箇所の排水機場を適正に管理・運転し洪水の被害を防止しました。
32	1-3	河川等の適切な維持管理	4	2	一般	8	3	1	河川維持管理事業	普通河川、上西郷川及び集いの駅の適切な維持管理を行います。	32,868,000	建設課		32,130,387	普通河川、上西郷川及び集いの駅の維持管理を、適時適切に実施することができました。
33	1-3	河川等の適切な維持管理	4	2	一般	8	3	2	河川付替整備事業	舍利蔵地区の造成地崩落により閉塞、ダム化の恐れがある内殿川について、河川付替えにより河川域の確保を行います。	1,267,000	建設課		1,266,644	付替に係る河川管理用地を借用し、河川域を確保することで、大雨等による内殿川の閉塞防止に取り組みました。
34	1-3	内水氾濫対策の実施	4	1	一般	8	4	3	雨水浸水対策事業	市民の安全・安心確保のため、ハード・ソフト両面における総合的な方針を定める必要があります。そのため、雨水管理総合計画を策定し、当面～長期にわたり、ハード・ソフト両面の浸水対策を計画的・効果的に進めるため、令和6年度においては、福津市公共下水道全体計画で定める排水区（A=1,273ha）を対象に、内水浸水想定区域図を策定します。また、雨水管理方針で定める浸水要因分析と地域ごとの課題整理まで行います。 （福津地区（雨水排水区全域）、雨水管理総合計画策定事業）	74,405,000	下水道課	●	74,392,540	福津市公共下水道全体計画で定める排水区（A=1,273ha）を対象に、内水浸水想定区域図を作成しました。これに伴い、内水ハザードマップの作成・公表を行いました。また、雨水管理方針で定める浸水要因分析と地域ごとの課題整理まで行いました。
35	1-3	水防体制の強化	4	1	一般	9	1	3	水防事務費	土嚢やブルーシートなど、市水防団の活動のための資材を購入します。	110,000	防災安全課		109,582	市水防団の活動のため、土嚢袋やブルーシートの在庫の管理を実施しました。
36	1-5	狭あい道路整備・歩道拡幅	4	2	一般	8	2	4	通学路交通安全対策事業	近年全国的に通学路の交通安全に向けた取組を進めています。本市においても、通学路交通安全プログラムを策定しています。各小中学校区における通学路の安全確保に向けた要望があげられており、安全施設の設置等により適切な対応・対策を行います。また、生活道路に関しては、速度規制等の要望があげられており、県警等の関係機関と協力し、効果的な箇所に適切な対応・対策を行うことで、事故の防止・減少を図ります。 令和6年度は、中央地区、花見地区、福間南・日蔭野地区において生活道路安全対策を実施します。	7,601,000	建設課	●	7,527,300	3エリアにおいて、生活道路交通安全対策として、路側帯のグリーンベルト標示等により歩行者帯の視認性向上と空間確保を行い、交差点カラー標示等により、安全性の向上が図られました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ		テ ー マ 別 目 標 像	基 本 方 針	会 計 等	款	項	目							
	推進方針 概要														
37	1-5	狭あい道路整備・歩道拡幅	4	2	一般	8	2	4	狭あい道路整備促進事業	道路幅員4.0mに満たない狭あいな道路を拡幅・改良することにより、地域交通の快適性・安全性の向上並びに緊急車両通行に係る問題解消を図ります。 令和6年度は、上小・古内殿線について地積図更生を経た測量設計成果の修正を行います。	95,227,000	建設課	●	95,221,400	【上小・古内殿線】 地積図更正を踏まえた測量設計成果の修正を行い、用地買収に向けて、事業を進めることができました。 【在自・柳ヶ宿3号線】※繰越明許費 令和5年度より道路拡幅工事に着手し、側溝整備や道路舗装等を実施し、幅員6.0mへの道路拡幅が完了し、地域の円滑な交通と歩行者の安全対策が図られました。
38	1-5	狭あい道路整備・歩道拡幅	4	2	一般	8	2	4	津丸踏切改良事業	近年の全国的な踏切に関連する事故や通学路等での痛ましい交通事故が多発する中、課題とされている津丸踏切において、事故防止対策として、歩行者通行空間の確保を行い、安全性向上を図ります。 令和6年度は令和5年度に引き続き、軌道管理者である九州旅客鉄道㈱と協定内容に基づき、改良工事に関する整備に対して事業費の一部負担を行います。	286,000,000	建設課	●	160,732,529	J R九州との工事協定締結により、工事を進めておりましたが、J Rの各部署との調整等に不測の日数を要し、令和7年度に繰越することとなりました。令和6年度末時点においては、歩行空間を確保するための歩道橋設置の施工中です。令和7年度は繰越明許費により事業を継続します。なお、踏切の開放は、令和7年9月末を予定しています。
39	1-5	狭あい道路整備・歩道拡幅	4	2	一般	8	4	2	福岡駅前線整備事業（県営事業）	都市計画道路福岡駅前線において、市営事業と連携した拡幅事業を行うことにより、J R 福岡駅周辺地区の安全で円滑な交通体系を整えます。	5,000,000	建設課	●	5,000,000	歩道照明整備を推進することで、事業の進捗が図られました。
40	1-5 2-1	自助・共助・公助による備蓄の推進	4	1	一般	9	1	4	防災事業	防災力向上のため、市備蓄計画に基づく食料・飲料水などの災害備蓄品の消費期限到来等に伴う更新業務や、防災知識の普及・啓発及び防災意識の向上を図るための福津市一斉防災訓練の実施、地域防災推進員の防災知識の向上を図るための講習会の開催などを行います。	1,564,000	防災安全課	●	1,524,000	備蓄品の更新により、公助による備蓄を充足できました。市一斉防災訓練に加えて、市、福岡南郷づくり地域推進協議会、イオンモール福津の共催で、福津市総合防災訓練&防災フェスを実施し、防災における連携を深め、参加事業所を含め、関係性を構築できました。地域防災推進員の講習会を2回実施し、防災知識の向上が図れました。
41	2-2	消防本部の充実	4	1	一般	9	1	1	宗像地区事務組合消防費負担金	宗像地区消防本部の組織運営等経費の一部を負担します。令和6年度は加えて福津消防署の移転整備のための費用も負担します。	732,478,000	防災安全課		732,478,000	宗像地区消防本部の常備消防事業と福津消防署建て替えに伴う事業費等に係る負担金を支出しました。
42	2-2	消防団の充実	4	1	一般	9	1	1	消防車両の維持管理事業	市消防団に配備している消防自動車の燃料費や車検等経費、修繕などの維持管理を行います。	3,672,000	防災安全課		3,648,705	消防活動に必要な消防自動車の燃料費や車検等経費、修繕などの維持管理を実施しました。
43	2-2	消防団の充実	4	1	一般	9	1	1	消防団活動支援事業	市民の生命、身体及び財産を火災等から守るため、本部・分団・女性班で構成する消防団を組織しています。消防団員報酬及び費用弁償、活動服やホース等消防用品購入費、格納庫の光熱水費等の消防団の活動及び組織運営に必要な経費を支出するものです。	71,511,000	防災安全課	●	68,572,493	公用スマートフォンの導入により、消防主任と消防団の連絡体制が強化され、火災等が発生した場合、即時に情報共有し、緊急時にこれまで以上に、迅速な対応ができるようになりました。活動服について、消防庁の示す基準を満たす高視認性であり、耐火性、通気性の高い活動服を導入したことにより、消防団員の消防活動における安全性を高めました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ		テーマ 別目標 画像	基本 方針	会計等	款	項	目							
	推進方針 概要														
44	2-2	消防団の 充実	4	1	一般	9	1	1	ポンプ操 法大会事 業	市消防団の活動力強化のための訓練の一環として、消防団において市及び宗像地区消防操法大会の企画・開催を毎年行っています。消防団員の大会出場の為の訓練の実施にあたり報酬及び費用弁償等の経費を支出するものです。なお、操法大会は隔年で各分団と女性班を出場対象とするよう企画しており、令和6年度は各分団が対象です。	9,770,000	防災安全課	●	9,761,608	全ての分団において操法訓練を行うことができ、市大会や宗像地区大会への出場を通じて、消防団員の技術の習熟や規律の統制、士気の高揚を図ることができました。
45	2-2	消防団の 充実	4	1	一般	9	1	1	宗像地区 事務組合 水道事業 会計負担 金	消火栓の補修や新設のための費用を負担します。	28,543,000	防災安全課		25,643,599	消火栓の新設や修繕等に係る費用を負担し、消防水利の確保、維持を実施しました。
46	2-2	格納庫の 改修	4	1	一般	9	1	1	消防格納 庫整備事 業	第11分団(本木地区)消防格納庫のトイレ水洗化工事を行います。	1,297,000	防災安全課	●	1,296,240	第11分団格納庫のトイレを水洗化することにより、衛生環境を整え、感染症対策ができました。今後も格納庫の整備等で分団の活動を支援していきます。
47	2-2	自主防災 組織の支 援	4	1	一般	9	1	2	自主防災 用機械器 具設備購 入補助事 業	自治会が設置する自主防災用放送設備の新設や取替え・修繕工事、消防器機や資機材購入に対し一部の補助を行います。	500,000	防災安全課		72,028	地域の有線放送設備の整備等の費用を支援することにより、共助である地域防災力を増進しました。
48	2-5	平常時からの感 染症予防 の推進	3	1	一般	4	1	2	個別予防 接種事業	宗像医師会等を通じ、定期個別予防接種を行います。 (成人対象)	218,028,000	いきいき健康課		175,921,847	定期予防接種A類の風しん5期、定期予防接種B類のインフルエンザ・肺炎球菌・新型コロナウイルス感染症について、接種体制を整え、宗像地域内の多くの医療機関で接種を実施しました。
49	2-5	平常時からの感 染症予防 の推進	3	1	一般	4	1	2	個別予防 接種事業	宗像医師会等を通じ、定期個別予防接種を行います。 (主に乳幼児対象)	227,507,000	子育て世代包括支援課		212,756,477	未接種者がある場合には、勧奨通知を行う等、主に乳幼児対象の各種ワクチン接種率において、高い水準を維持しており、感染症の予防に効果を得ていると考えられます。
50	1-1 2-6	避難所等の衛生環 境等を含 めた整備 ・改修	1	1	一般	10	2	3	小学校照 明設備改 修事業	市内の小学校の校舎及び体育館の照明器具を計画的にLED照明に更新します。	21,247,000	教育総務課	●	21,246,500	福間南小学校の照明器具のLED化を実施し、消費電力量の削減等の将来に向けたコスト削減を図ることができました。
51	1-1 2-6	避難所等の衛生環 境等を含 めた整備 ・改修	1	1	一般	10	2	3	小学校ト イレ洋式 化事業	和式便器や床が乾式化されていない市内の小学校のトイレを洋式化し、児童が使いやすい施設に改修します。 令和6年度は福間南小学校と津屋崎小学校の改修工事を実施します。	89,771,000	教育総務課	●	89,738,000	福間南小学校の体育館、津屋崎小学校の校舎（第一期）のトイレ洋式化、乾式床化を行い、トイレの衛生環境改善を図ることができました。
52	1-1 2-6	避難所等の衛生環 境等を含 めた整備 ・改修	1	1	一般	10	3	3	中学校ト イレ洋式 化事業	和式便器や床が乾式化されていない市内の中学校のトイレを洋式化し、生徒が使いやすい施設に改修します。 令和6年度は津屋崎中学校の改修工事を実施します。	67,369,000	教育総務課	●	67,368,400	津屋崎中学校の校舎（第一期）及び体育館のトイレ洋式化、乾式床化を行い、トイレの衛生環境改善を図ることができました。

番号	強靱化地域計画		基本構想				会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テーマ別 目標 画像	基本方針	会計等	款	項	目									
53	3-1	災害対策本部設置施設の適切な整備・改修	8		一般	2	1	5	庁舎改修事業	庁舎本館は、昭和56年度に建設されており老朽化が進んでいます。庁舎は行政運営上、必須の施設であり、機能保全及び災害時にも十分な機能が果たせるよう適切に維持管理を行うことが必要です。 福津市公共施設等総合管理計画に基づき長寿命化を図るため、令和6年度は本館エレベーター改修工事(平成5年度設置)を行います。庁舎本館に設置している火災報知器は、経年劣化が進んでいることから、万が一火災が発生した際に正常に作動し、被害を最小限に抑えることができるよう、新しい機器に交換します。	35,751,000	管財課	●	35,751,000	更新時期を迎えた本館エレベーターの更新を行い、今後の安定稼働や安全性を確保することができました。また、経年劣化の進んだ本館火災報知器の交換も行い、今後の正常な作動を確保することができました。		
54	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	基幹系システム事業	市民の重要な情報である住民記録をはじめ、印鑑登録、選挙人名簿、税、年金、手当、健康管理などのシステムを適切な保守管理を行います。	67,067,000	情報化推進課		66,823,080	健康管理システムはサーバーラームに設置し、その他は専用回線を用いたクラウド上にシステムとデータを置き、適切に保守管理を行いました。		
55	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	基幹系システム更新事業	国の自治体DX推進計画により標準化し、ガバメントクラウドを利用することになっています。本事業はこれに基づく更新事業です。 令和6年度は、現行システムとの差異を洗い出し、標準化後の機能に合わせたプロセスを検討するFit&Gapを実施します。	32,549,000	情報化推進課	●	32,549,000	基幹系20業務の標準化のため、先行して、住民記録、印鑑証明を標準化しました。他の業務については、現行システムとの差異を洗い出し、標準化後の機能に合わせたプロセスを検討するFit&Gapを実施しました。ガバメントクラウドについては7年度にむけて回線等の検討をしました。		
56	4-1	平常時からの情報発信手段の構築	8		一般	2	1	2	広報紙発行事業	紙面は、市が行う事業やイベント等の案内、市内の出来事や人などの紹介、市への理解を深めてもらうための特集などで構成し、多くの市民の取材等の協力を得ながら情報を掲載している広報紙を発行します。広報紙の配布は、神興東郷づくり地域を除き、民間事業者によるポスティングを実施しています。	35,119,000	人事秘書課	●	30,449,238	令和6年度においても、広報ふくつにおいて毎号特集記事を掲載し、市民が手に取り、読みたいと思うような紙面デザインやレイアウトの工夫を行い、多くの市民のインタビューを掲載するなど、市政への理解を深めてもらえる内容を提供しました。また、福津防災のコーナーで防災情報を毎月掲載したほか、広報6月号では防災特集を組み「水害や地震への備え」の啓発を行いました。		
57	4-1	平常時からの情報発信手段の構築	8		一般	2	1	2	LINE導入事業	アフターコロナを見据えた自治体DX推進の一環として、福津市LINE公式アカウントを通じ、防災情報をはじめとした市役所の手続きに関する情報などを速やかに提供します。自動応答機能の充実を図るとともに、登録者数の増加に向けて、高齢者向けスマホ講座や各種出前講座など、機会をとらえてPRしていきます。	973,000	人事秘書課	●	972,510	福津市公式LINE公式アカウントにおいて、防災情報をはじめとした市役所の手続きに関する情報などを速やかに提供しました。特に、大雨や台風発生時には、防災安全課と連携し、防災行政無線の内容や市民への注意喚起のため、福津市公式LINEをうまく活用しました。また、登録者数増加に向け、転入者へのチラシ配布、広報紙面などで登録勧奨を行いました。		

番号	強化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テーマ 別目標 画像	基本 方針	会計等	款	項	目							
58	4-1	平常時からの情報発信手段の構築	8		一般	2	1	7	公式ホームページ運営事業	令和2年度にリニューアルした市公式ホームページを運営していきます。市公式ホームページでは、市民の暮らしがより便利になったり、安心できたりするように市の事業などの情報を積極的に掲載しています。掲載内容は基本的に各担当部署がページ内容を作成・編集し、ホームページ管理部署が承認、市公式ホームページへ掲載する流れになっています。	1,794,000	人事秘書課	●	1,785,960	市公式ホームページにおいて、市が行う事業やイベント等の情報ははじめ、大雨や台風発生時の緊急情報のお知らせなどを滞りなく情報発信しました。また、特に市公式ホームページ内の「新着情報」において何の情報を発信しているのかわかりやすくするために見出しを工夫するなど、よりよく市民に情報発信するために工夫を凝らしました。
59	1-1 2-6 5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	2	一般	6	1	3	農林漁業体験実習館改修事業	産地形成促進施設の空調機入替えを行います。(バックヤード4ヶ所)	2,921,000	農林水産課		2,920,500	市の農水産物の消費拡大を促進するため、産地形成促進施設(あんずの里市)のバックヤード2箇所の空調機の更新を実施しました。
60	1-3 5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	1	一般	6	1	4	堀切樋門改修事業	農業水路等長寿命化・防災減災事業として、老朽化が進んでいる勝浦地区の堀切樋門改修を実施します。令和6年度は同樋門の機能診断を行います。	10,063,000	農林水産課		9,460,000	老朽化が進んでいる勝浦地区の堀切樋門の改修に向け、現施設の機能診断を実施しました。
61	5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	1	一般	6	1	4	農村環境整備事業	老朽化している新原下・大割水路について改修工事を行います。	12,163,000	農林水産課		12,100,000	維持管理作業を低減するとともに安全な農作業環境を確保するために、新原下・大割水路をコンクリート製の水路に改修しました。
62	5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	1	一般	6	1	4	農業用施設維持管理事業	農業用施設の適切な管理に向けて、簡易な維持補修や工事発注による維持補修を行います。	19,105,000	農林水産課		17,360,361	農業用施設を適正に管理し安全な農作業環境を確保するとともに農業用施設の崩壊などによる第三者への被害を防止しました。
63	1-3 5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	1	一般	6	1	4	樋門維持管理事業	津屋崎1号樋門・堀切樋門の管理に必要な経費の支払いや施設の補修を行うとともに、樋門の開閉等の管理業務を水利関係者に委託し管理を行います。	2,924,000	農林水産課		1,261,538	洪水時の内水氾濫を防止するために、津屋崎1号樋門、堀切樋門を適正に管理・運転し洪水の被害を防止しました。
64	1-1 5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	2	一般	6	3	2	魚センター改修事業	魚センターは、市の水産振興において、情報発信や市の産品販売を通じて市内外へのPRの拠点として運営しています。令和6年度は2階レストランの空調設備の更新を行います。	15,152,000	農林水産課		15,150,300	老朽化で不具合が発生していた魚センター2階の空調機の更新を実施しました。
65	6-2	水道施設の適切な維持管理・整備	4	2	一般	4	3	1	宗像地区事務組合水道事業会計費	水道事業に係る宗像地区事務組合事業費及び福岡地区水道企業団出資金の一部を負担します。	18,734,000	経営戦略課		14,440,000	宗像地区事務組合事業費及び福岡地区水道事業企業団出資金を負担し、水道施設の適切な維持管理・整備を実施しました。
66	6-3	下水道施設の適切な維持管理・整備	4	2	公下3条	1	1	1	管渠費	下水道管渠等の適切な修繕及び維持管理を行います。	64,078,000	下水道課		63,864,697	毎月、維持管理業者と管理会議を行い、管路施設の不具合等があれば適宜修繕業務を実施しました。
67	6-3	下水道施設の適切な維持管理・整備	4	2	公下3条	1	1	2	処理場費	下水道処理場の適切な修繕及び維持管理を行います。	221,091,000	下水道課		218,838,394	毎月、維持管理業者と管理会議を行い、処理場設備の不具合等があれば適宜修繕業務を実施しました。
68	6-3	下水道施設の適切な維持管理・整備	4	2	公下4条	1	1	1	管渠整備費	下水道管渠等の長寿命化に向けて、令和6年度は次の事業を行います。 ・下水道管路施設調査業務(TV調査、福岡処理区幹線、津屋崎処理区幹線) ・東福岡地区汚水管渠改築工事(管更生、17,18,19,20工区)	93,215,000	下水道課		89,959,100	ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した管路の調査及び管きょ更生、旧型マンホール蓋の取替、マンホールポンプの更新を実施しました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テーマ別 目標 画像	基本 方針	会計等	款	項	目							
69	6-3	下水道施設の適切な維持管理・整備	4	2	公下4条	1	1	2	処理場整備費	下水道処理場の長寿命化に向けて、令和6年度は次の整備を行います。 ・津屋崎浄化センター改築工事（終沈掻き寄せ機更新） ・津屋崎浄化センター改築工事（汚泥処理施設等更新）	111,000,000	下水道課		111,000,000	ストックマネジメント計画に基づき、津屋崎浄化センターにおいて処理施設の改築工事を実施しました。
70	6-3	し尿処理施設の適切な維持管理・整備	4	2	一般	4	2	3	宗像地区事務組合清掃費負担金	宗像市曲のし尿処理施設の撤去のために必要な経費の一部を負担します。	16,863,000	うみがめ課		16,862,614	宗像浄化センターの解体工事が着工されています。
71	6-3	し尿処理施設の適切な維持管理・整備	5	3	一般	4	2	3	し尿処理施設整備事業	令和6年3月に宗像浄化センターの使用期限を迎えるため、令和5年度に供用開始する古賀市海津木苑で処理・処分を行います。地方自治法の規定による事務委託により、し尿処理施設整備事業の負担金を古賀市に拠出します。	99,066,000	うみがめ課	●	99,065,932	福津市内で発生するし尿等を古賀市海津木苑で適正に処理することで、公衆衛生の確保ができています。
72	6-3	合併浄化槽の設置推進	5	3	一般	4	1	6	合併処理浄化槽設置整備補助事業	下水道区域以外の区域における生活排水の地域集合型の処理を進めるため、循環型社会形成推進地域計画に基づく浄化槽設置整備事業として合併処理浄化槽を設置する場合に一部を補助します。 令和6年度は10人槽1基の補助を行う予定です。	551,000	下水道課		414,000	令和6年度は八並地区で7人槽の申請が1件あり、補助額は414,000円でした。
73	6-4	道路・橋梁の整備・維持管理	4	2	一般	8	2	5	橋梁長寿命化修繕事業	これまで道路橋の維持管理は、対症療法的な修繕や架け替えを行う事後保全型が主体でしたが、今後老朽化する道路橋の急増が予想されたため、平成25年度に橋梁長寿命化修繕計画を策定しました。また、平成26年7月には道路法施行規則が改正され、道路橋について5年に一度の近接目視点検が義務付けられました。計画的に点検や修繕工事、架替工事等を行うことで、維持管理費の増加や集中を抑えるとともに、安心・安全な道路橋の管理を実施します。	127,725,000	建設課	●	127,717,480	計画していた法定点検を34橋、長寿命化設計を3橋、長寿命化工事を8橋実施し、生活基盤である道路ネットワークの安全性・信頼性の向上がより図られました。 長寿命化工事を計画していた奴山川11号橋については、他橋梁の損傷状態の変化により、対応変更の必要性が生じたため、令和7年度にて工事の実施を予定しています。
74	6-4	道路・橋梁の整備・維持管理	4	2	一般	8	2	2	市道維持事業	市が管理する道路施設において、経年劣化等により機能が著しく低下したものの修繕を行います。道路陥没、側溝清掃等小規模な案件については地元土木組合との委託契約に基づき、原材料を支給し委託工事を実施します。アスファルト舗装のうち替え等の修繕が必要な施設で一定規模を超えたものについては、道路維持工事を実施します。また、道路植栽について、定期的に剪定・草取り作業等を行い適正な維持管理に努めます。	213,322,000	建設課	●	212,925,237	地元土木組合との委託契約による小規模な道路等の維持は636件、中規模な道路維持工事は38箇所実施しました。併せて市道等の植栽管理を適時適切に実施することで、道路の安全性保持と、除草作業等地域ニーズへの対応を行いました。

番号	強化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ		テーマ 別目標 像	基本 方針	会計等	款	項	目							
	推進方針 概要														
75	6-4	道路・橋梁の整備・維持管理	4	2	一般	8	2	2	道路ストック修繕更新事業	国土交通省が示す「道路ストック総点検実施要領」要領に基づき、舗装・のり面・土構造物・道路附属物・照明の各項目について点検調査を行い維持管理を推進しています。 令和6年度は山手線の舗装更新工事を行う予定です。	0	建設課	●	0	令和6年度は山手線の舗装更新工事を予定していましたが、県との協議にて適性なしとの判断となり、起債の活用が見込めないことから、今年度の実施を見送りました。 本路線については、令和7年度に実施を計画しています。
76	1-1 6-4	道路・橋梁の整備・維持管理	4	2	一般	2	1	13	東福岡駅周辺地域団地再生事業	JR東福岡駅周辺地域で生活利便性の高い魅力ある地域拠点を形成し、既存の子育て環境の良さと合わせ、周辺の住宅団地への子育て世帯の住み替えを促すことにより、団地の再生を目指します。大規模開発団地の整った都市基盤や良好な居住環境を次世代に継承させ市の定住人口や活力を維持するため、神興・神興東郷づくり推進協議会や駅周辺の商業ビル所有者、閉店している大型スーパーの所有者等と地域のにぎわい再生を行います。（東福岡駅周辺地区都市再生整備計画事業）	104,868,000	都市計画課	●	89,575,623	東福岡駅周辺地区都市再生整備計画事業として、南北連絡通路の詳細・実施設計、東福岡口駅前広場の詳細設計、用地買収、若木台口駅前広場の測量、予備設計を実施しました。 令和7年1月に都市再生整備計画の第3回変更を行いました。
77	7-1	ため池の適切な維持管理・改修	4	1	一般	6	1	4	農村地域防災減災事業	農村地域防災減災事業として、ため池耐震診断及び劣化状況調査を行うもの。 令和6年度は福津市地区の市内6箇所の防災重点ため池について劣化状況調査を行います。	3,564,000	農林水産課		3,234,000	ため池の決壊などによる第三者被害を防ぐため市内7箇所の農業用防災重点ため池について劣化状況調査を実施しました。
78	7-1	ため池の適切な維持管理・改修		1	一般	6	1	4	農業用ため池浚渫事業	農業用ため池に堆積している土砂の浚渫を実施し、本来の貯水量を回復させることで、地域農業の促進及び防災機能を増進します。	50,006,000	農林水産課		39,127,000	貯水量回復による防災機能の増進と地域農業の促進のため、本木地区金江ため池の浚渫工事を実施しました。
79	7-1	ため池の適切な維持管理・改修	6	1	一般	6	1	4	県営ため池整備負担事業	県が、市内にある農業用ため池の内、尻長下・広光地区、奥野地区の2地区のため池整備工事等実施し、計画概要書の作成時は、事業費の50%を、事業採択後は事業費から県の事務費・工事雑費を差し引いた金額の20%（緊急を要する工事と県が判断した場合15%）を負担金として県に支払います。（農村地域防災減災事業）	26,744,000	農林水産課	●	26,716,100	安全基準を満たした農業用ため池とするための防災工事を尻長下広光地区と奥野地区の2地区で実施しました。
80	7-3	農地の適切な保全管理の支援・指導	6	1	一般	6	1	4	農業多面的機能支払交付金事業	農業が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業集落における地域の共同活動を交付金で支援するとともに、活動組織への指導、助言を行います。 令和6年度は12組織が活動予定です。	19,846,000	農林水産課		19,759,117	農業が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業集落における地域共同活動に対し、交付金を交付し、活動組織への支援を行いました。
81	7-3	森林・林道の保全管理	6	1	一般	6	2	1	市有林維持管理事業	市有林の適切な管理のため、枝打ち及び除伐業務を行います。	1,432,000	農林水産課		1,164,900	市有林の適切な管理のため、勝浦地区の市有林の枝打ち、除伐等を実施しました。
82	7-3	森林・林道の保全管理	5	2	一般	6	2	2	森林経営管理事業	福津市森林整備計画に定められた森林について、森林所有者に対し経営管理意向調査を実施の上、経営管理権集積計画を作成します。	394,000	農林水産課		382,800	森林経営管理法にて、経営管理が行われていない森林の所有者の意向を調査しました。

番号	強化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テーマ 別 目 標 像	基本 方針	会計等	款	項	目							
83	7-3	森林・林道の保全管理	4	2	一般	6	2	2	森林環境税事業	荒廃森林整備のため、間伐の同意を得た森林所有者の所有する未整備森林の間伐及び事前調査業務等を行います。	5,075,000	農林水産課		4,823,479	森林の公益的機能（水源涵養・土砂災害防止）維持・促進を目的とした福岡県荒廃森林整備事業に基づく強度間伐等の対象となる森林を特定するための調査を実施しました。
84	7-3	森林・林道の保全管理	6	1	一般	6	2	2	林道維持管理事業	林道の適切な管理に向けて必要な簡易補修や維持工事等を行います。	200,000	農林水産課		174,163	林道の斜面崩壊、水路掘削等の補修を行い適切な維持管理を実施しました。
85	8-2	ボランティア活動の支援	2	3	一般	2	1	6	中間支援機能構築事業	多様な人材による共創のまちづくりの実現を目指し、市民共働・公民連携を促進する中間支援機能を担う拠点「市未来共創センター キッカケラボ」の運営に取り組みます。令和4～6年度に、公民連携型での運営体制を母体に、管理・情報・事業の3部門に分け、市内で市民活動をする又はしようとする主体が集い、関係性を深めるプラットフォームとしての事業に取り組みます。本事業はSDGs未来都市計画、幸せのまちづくりラボ（仮称）実施方針に基づき実施します。	15,146,000	地域コミュニティ課	●	15,035,826	市民活動の担い手問題の解決に向け、キッカケラボがまちづくりへの新しい入口、活動主体の連携相手との出会いの場、情報の拠点の機能を有するために、令和4～6年度事業結果を生かし、市の現状に合わせたラボの運営方法を定め、目指す将来像に向けた取り組みの基礎を整えました。本年度は「ふくつウェルビーイング大賞」を催し、市民投票や表彰式などをとおして、特に社会性が高く、活動者が充実感や楽しみを持って実践している活動を紹介しました。活動を認知していない人への活動の見える化と、活動者間の新たなつながりの構築を生み出すことができました。
86	8-2	郷づくり・自治会活動の支援	2	1	一般	2	1	12	郷づくり交付金事業	地域住民が主体となって策定した行動計画「郷づくり計画」に基づく活動に取り組んでいくため、郷づくり推進協議会に交付金を交付します。交付額は自治会数、人口、世帯数、高齢者人口、青少年人口などをもとに算定します。交付金の対象事業は基礎事業（全地域共通の事業）と自主事業（地域の実情に応じた取組）の2つの柱で構成し、郷づくり推進協議会は地域予算制度のもと、各部会や各自治会に予算を配分します。	139,107,000	地域コミュニティ課	●	139,088,731	地域予算制度のもと郷づくり推進事業交付金を交付することにより、郷づくり活動の円滑な実施につながりました。また、協議会運営事業、子育て支援・青少年育成に関する事業、専任事務局員雇用経費の算定基準を一部見直すことで、より地域の実情に応じた活動支援につながりました。
87	8-3	文化財の適切な修理・整備	5	1	一般	10	6	5	津屋崎古墳群保存整備事業	国指定史跡となった津屋崎古墳群の保存と活用を図るため、整備を進める事業です。令和4年3月に「第2次新原・奴山古墳群整備計画」を策定しました。津屋崎古墳群に含まれる世界遺産「新原・奴山古墳群」に注力した整備事業を推進しています。令和6年度は、津屋崎古墳群に含まれる新原・奴山古墳群で保存整備工事を行います。	49,930,000	文化財課	●	48,373,340	「第2次新原・奴山古墳群整備計画」に基づき、民間事業施設跡地整備（地形復旧）及び大型農業施設跡地整備（広場整備）を行いました。
事業数			87							予算現額計（円）	7,162,633,000	決算額（円）	5,869,722,895		
うち、主要事業数			41												

【注】

- ・複数のリスクシナリオに該当する事業における推進方針概要については、代表して主となるものを記載している。
- ・網掛け・着色している事業は、関係府省庁の国土強化に関する補助金・交付金を補助財源として活用している事業。
- ・主要事業とは、主要事業の概要に掲載している事業。